



取締役会長
小出 真市



取締役頭取
矢澤 勝幸

ごあいさつ

日頃は愛知銀行に格別のご愛顧をたまわり厚く御礼申し上げます。

本年もここに、2018年度中間期の業績を中心に当行の現況をとりまとめました冊子「2018.9 愛知銀行の現況」を作成いたしました。ぜひご高覧たまわり、当行をより深くご理解いただければ幸いに存じます。

当行は1910年（明治43年）9月の創業以来「堅実経営に徹し、業績の発展をとおして地域社会の繁栄に寄与する」ことを経営理念として、地域社会とともに順調に発展してまいりました。

今後につきましても、こうした経営理念を堅持し、公共性の高い地域金融機関としての社会的使命を果たす所存でございます。

具体的には、地域金融機関としての当行の役割・責務を果たすため、愛知県を中心とした地域における中堅・中小事業者のみなさま、ならびに個人のみなさまのニーズにお応えすべく、これまで以上に利便性の高い、より高度な金融サービスを愛知銀行グループとして提供してまいります。

引き続き、みなさまの一層のご支援、ご愛顧をたまわりますよう、心からお願い申し上げます。

2019年1月